

## 令和4年度事業報告

令和4年度においては、当初、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外との自由な往来が困難な状況であり、県内企業による海外進出に係る動きや県内へのインバウンド需要について、一時的な停滞が見られたものの、年度後半からは日本でも入国上限が撤廃されるなど、世界的な渡航規制の緩和による海外との往来再開の動きが加速し、情勢の変化を踏まえた活動が求められるようになった。

こうしたなかにおいて、当協会の主な事業として、宮城県の経済の更なる成長や発展に向け、ソウル事務所及び大連事務所において、現地の経済に関する情報収集や分析を行うとともに、往来の本格的な再開を見据え、県産品の販路開拓支援や観光客誘致推進、SNS等を利用した宮城県の魅力の発信に取り組んだ。

### 1 海外事務所運営事業

#### (1) ソウル事務所の運営事業

##### イ 情報収集・発信

新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向になってきたことにより、対面での会議や訪問機会が増加してきたことから、コロナ禍で実施してきた非対面での情報収集も継続的に実施しながら、各種会議等への出席や官公庁、経済団体、企業への訪問など韓国経済の情報収集活動をより積極的に行った。また、河北新報に対する寄稿等による県民に向けた情報発信のほか、各種問合せ対応等を通じ、県内企業等や韓国国内への情報提供を行った。

##### ① 情報収集

- |          |  |
|----------|--|
| a 会議への出席 | 在大韓民国日本国大使館経済部主催定例会議等                      |
| b 官公庁等訪問 | 日本政府観光局（JNTO）ソウル事務所、自治体国際化協会（CLAIR）ソウル事務所等 |
| c 経済団体訪問 | 日本貿易振興機構（JETRO）ソウル事務所、韓日経済協会等              |
| d 企業訪問等  | アジアナ航空ソウル支店、日本酒輸入商社各社、旅行会社各社等              |

##### ② 情報発信

- |  |         |
|--|---------|
| a 宮城県ソウル事務所 Facebook・Instagram への観光情報等掲載 | 計 148 回 |
| b 河北新報「海外通信」への寄稿、メルマガみやぎへの寄稿             | 計 8 回   |
| c 宮城県の観光情報等の提供                           | 随時      |

##### ロ 県内企業等の海外活動支援

韓国に渡航してPR活動等を行うことが困難な県内事業者を支援するため、韓国企業に対する情報提供、商談等の斡旋仲介や販売促進支援を行った。

- |  |                 |
|--|-----------------|
| a 県内生産者と韓国輸入事業者の商談の仲介                    | 計 2 件（うち成約 2 件） |
| b 韓国輸入事業者と県内生産者との商談調整                    | （5 月、6 月）       |
| c 韓国輸入事業者と飲食店による県内蔵元商品試飲会の開催支援           | （6 月）           |
| d 韓国輸入事業者が主催する日本酒PRイベントに県産品PRのためのブース出展   | （8 月）           |
| e 韓国輸入事業者による県内蔵元見学ツアーの調整及びアテンドの実施        | （11 月）          |
| f 韓国輸入事業者が主催する試飲会に対する県内蔵元への参加支援          | （12 月）          |
| g 韓国輸入事業者を対象とした県内蔵元によるオンライン蔵元見学会・試飲会の仲介  | （2 月）           |
| h 工場新設を検討している韓国企業情報を入手し、宮城県の投資環境について情報提供 | （2 月、3 月）       |

## ハ 宮城県のPR活動

新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向になってきたことにより、韓国国内でのイベントをより積極的に開催・参加するとともに、広告記事掲載等の可能な手段を活用し、宮城県観光・経済のPR活動を展開した。また、震災からの復興状況や、原発事故風評払拭に向けた情報発信を行った。

### ① イベントの開催及び参加

- a 韓国輸入商社主催による県内蔵元商品試飲会において、県産日本酒や宮城のPRの実施（6月）
- b 韓国輸入商社と小売店におけるDATE 7のPRに協力し、県産日本酒や宮城のPRを実施（7月）
- c 釜山韓日文化交流協会と連携し、日本酒入門講座・県産日本酒試飲会を実施（8月）
- d 済州オルレフェスティバルにおいて宮城オルレPRを実施（11月）
- e 日韓交流おまつりにブース出展し、観光PR等を実施（9月）
- f 在外公館の天誕レセプションに出展し、参席者に宮城オルレ等の観光PRを実施（2月）

### ② 韓国国内マスコミ等への情報発信

- a 日刊新聞の全国版へのオルレ特集の掲載（6月）
- b 業界新聞（日本観光新聞）への宮城の日本酒特集記事の掲載（7月）
- c 韓国主要全国紙（東亜日報）への七夕紹介記事の掲載（7月）
- d 韓国全国紙記者の震災関連取材の調整（1月）

### ③ 原発事故風評払拭

- a 大使館と連携したJENESYSプログラム同窓会での震災関連の講演（8月）
- b 地方自治体に係る日韓合同セミナーのパネル討論にパネリストとして登壇（11月）
- c 在ソウル民間企業駐在員等を対象とした震災復興等に係る講演（3月）

### ④ その他

- a ソウル市内のカフェ兼書店への本県ガイドブックの配架・強調展示の実施（5月）
- b 所内で保管されていた七夕飾りを活用した日本料理店やイベント等での展示（7月）

## ニ 交流事業への支援等

韓国企業関係者の日本企業研修の斡旋や自治体間の交流に係る相談・支援などを行ったほか、昨年度交流協定を締結した、韓国で唯一の日本外食調理学部を有するウソン情報大学において、講演や日本酒に関する講義・試飲会を実施するとともに、当大学の学生を対象とした県内研修旅行が実現した。

また、事務所開設30周年に合わせ、日本及び韓国の関係者を招待し、記念懇談会を開催した。

- a ウソン情報大学日本外食調理学部の卒業制作に向けた講演（4月）
- b 仙台市と姉妹協定を結んでいる光州広域市との25周年交流に係る相談支援（5月）
- c ウソン情報大学日本外食調理学部を対象とした日本酒講義・試飲会の実施（9月）
- d 韓日産業・技術協力財団の県内工場視察研修（9月～11月、全4回）
- e 仁荷大学日本語講座での講義（宮城県の紹介）（10月）
- f 韓国キリスト教教会による殉教地ツアーへの協賛、実施支援（12月～3月）
- g ウソン情報大学日本外食調理学部の学生による県内研修旅行の実施支援（1月）
- h ソウル事務所30周年記念懇談会の開催（1月）

## (2) 大連事務所の運営事業

### イ 情報収集・発信

中国国内で開催されたイベントへの参加や各種展示会を視察したほか、官公庁その他関係機関への訪問等を通じて、中国市場等に関する情報収集活動を行った。

令和4年度は、12月まではゼロコロナ政策による移動制限等が発生し、イベントや商談会等の延期や中止が相次いだため、中国版SNS「微博（ウェイボー）」や「抖音（ドイン）」等の活用を強化し、中国国内に向けた宮城県の情報を発信するとともに、県内企業等に対して中国市場などに関する情報を提供した。

#### ① 情報収集

##### a 会議等への出席

日本貿易振興機構（JETRO）大連事務所をはじめ、経済団体や民間コンサルティング企業等が行う各種セミナー・研修会等

##### b 官公庁訪問等

大連市、遼寧省、長春市及び吉林省等の中国東北部の各地方政府並びに在瀋陽日本国領事館等

##### c 経済団体訪問等

中国国際貿易促進委員会、日本貿易振興機構（JETRO）大連事務所

##### d 企業訪問等（オンラインによる会議を含む）

本県の大連進出企業、中国航空会社、中国旅行会社、中国企業及び現地日系企業

#### ② 情報発信

a SNS（微博（ウェイボー）、抖音（ドイン））を活用した宮城県に関連する情報の配信

b 民間のオンラインセミナーを活用した中国国内動向の把握と宮城県等への情報提供

c 中国に進出する県内企業に対する各種法制度の情報や展示会開催情報などの提供

d 中国に進出する県内企業に対する新型コロナウイルス感染症に関連する情報提供

### ロ 県内企業等の海外活動支援

県内企業等からの要請に応じ、現地企業等の紹介や助言を実施した。

#### ① 中国国内での活動に対する支援

博覧会等への企業出展支援（オンライン出展を含む）、民間団体の交流活動支援、企業資料等の中国語翻訳などを行った。

#### ② 現地企業等への県内企業等の紹介

中国企業への県内企業紹介、県内企業への中国での営業先紹介等を行った。

### ハ 観光客誘致推進

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により停止している仙台－上海便及び仙台－大連－北京便の再開及び路線維持のため、宮城県が北京市及び上海市に設置している観光サポートデスクと連携し、中国国内の旅行会社の運営状況に関する情報収集や微博（ウェイボー）、微信（ウィーチャット）などのSNSを活用した観光情報発信を実施した。また、日本の水際対策の緩和に伴い、東北地方への旅行の問い合わせが増えたことから、東北地方の観光に関する説明会を開催した。

## 二 宮城県のPR活動

宮城県の魅力を周知するため、イベントへの参加等を通じた資料配布や、SNSの活用、旅行会社への訪問等による宮城県のPR活動を展開した。

### ① イベントへの参加

- a 中日文化観光（大連）交流大会（開催都市：大連市）（5月26日）
- b 青島イオン日本商品節（開催都市：青島市）（7月4日～10日：ブース出展）
- c 日本（山東）輸入商品博覧会（開催都市：済南市）（7月15日～18日：ブース出展）
- d 日本国交正常化50周年記念レセプション（開催都市：大連市）（11月15日：ブース出展）
- e 天皇誕生日祝賀レセプション（開催都市：瀋陽市）（2月23日：ブース出展）
- f 東北観光推進機構オンラインセミナー・商談会（開催都市：大連市）（2月28日：参加）
- g 天皇誕生日祝賀レセプション（開催都市：広州市）（3月7日：ブース出展）
- h 天皇誕生日祝賀レセプション（開催都市：大連市）（3月24日：ブース出展）

## ホ 交流事業等への支援

### ① 県事業への支援

資料の翻訳、イベント（WEBミーティング）時における通訳、事業計画立案への支援

### ② その他

大連宮城県人会の活動支援や七十七銀行上海駐在員事務所等が実施する事業への支援

## 2 海外との経済交流支援事業

宮城県や関係機関・団体と連携を図りながら、県内企業の国際ビジネス推進の取組を支援した。

### (1) 協定等に基づく交流促進

台湾の中華民国工商共進会との国際協力協定を更新し、経済や科学技術、観光、地方創生の各分野で交流を促進することとした。

### (2) 海外ビジネスに関する相談・助言

県内企業からの海外ビジネスに関する相談を受け、宮城県とともに助言を行った。

### (3) その他

海外ビジネスに関する情報を、宮城県と連携して「みやぎGBメール」として、県内企業に配信した。

## 3 その他事業

### 行政機関・公的団体等からの業務受託

#### イ 宮城オルレ等韓国プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、県内や宮城オルレへの韓国人観光客を誘致するため、在韓のイベントでのダイレクトPRやSNSを使った情報発信、韓国国内旅行会社エージェント等に関する情報収集や、日本に向けた韓国国内関連報道の翻訳配信、宮城オルレツアー一造成に向けた観光会社への相談援助等を行った。

① 韓国観光プロモーション業務

- a 韓国旅行会社役員・エージェント等への情報収集（計 98 回）
- b 韓国内旅行・航空業界関係報道の翻訳配信（計 50 回）
- c 日韓交流おまつり等、在韓のイベントにおいて宮城県の観光PRを実施
- d 情報発信SNSチャネルの多角化（Instagram、Youtube）

② 宮城オルレ韓国プロモーション業務

- a 済州オルレ協議会との連絡及び意見交換
- b 宮城オルレツアー造成に向けた、観光会社への相談援助（11月、12月）
- c オルレファミリーウォークに合わせた訪韓団のアテンド及び宮城オルレのPR（11月）
- d 在外公館の天誕レセプションに出展し、宮城オルレのPRを実施（2月）

ロ 中国観光プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、中国人観光客を誘致するため、各種商談会への参加や展示会等への出展を通じて宮城県の観光資源に関するPRや震災からの復興状況及び新型コロナウイルス感染症への対応状況に関する情報発信等を行った。

また、ゼロコロナ政策の変更により、中国人観光客が海外渡航できる可能性が高まると共に、訪日旅行としては、東北6県と沖縄県への旅行を目的とした数次ビザの取得についてのニーズが高まったことから、岩手、山形、福島、新潟の中国事務所と連携し、広州、上海、大連の3都市で観光セミナーを開催した。

① 中国国内で開催される観光イベント等への対応

- a 商談会参加・展示会出展、宮城県が参加する観光イベント等への実施協力（9件）
- b 日本東北観光説明会の開催（3月、3回）

② WEB、SNS等の媒体を使用した観光情報の発信

- a 微博（ウェイボー）、T i k T o kによる観光情報、PR動画の発信
- b 瀋陽総領事館とのライブコマースイベントの実施（2月）

ハ スマールスタート・テストマーケティング事業

宮城県からの受託事業として、海外事務所において、現地市場動向やニーズに沿った各種事業を現地状況に応じて柔軟に展開し、県内企業及び県産品海外販路開拓の側面支援を行った。

① 韓国の日本食調理学部を学生を対象とした宮城県の食や観光の包括的PR

- a 宮城県の観光や伝統工芸、郷土雄食材等をテーマとした学生向け講演の実施
- b 宮城県の名物料理に関する調理実習及び日本酒試飲
- c 宮城県の食文化やコンテンツをテーマとした卒業制作展への協力

② SNSやオンラインツールを活用した県内企業の側面支援

- a 県内企業・商品紹介動画の作成及びSNSを通じた配信
- b 県内企業と中国現地企業とのオンライン商談の実施
- c 県内企業と中国現地企業、地方自治体とのオンライン意見交換の実施